

## 平成24年度 関東地区グループ活動 講演会を開催

協豊会関東地区ではトヨタ殿のグローバル調達方針に掲げられた重点取り組み課題に基づき、本年度もトヨタ殿及び会員会社相互の情報共有化、研鑽を目的とした幅広い視点での活動テーマに取り組んで行く。

その中で、去る7月13日(金)午後、(株)ニフコさんの東京支社・大会議室をお借りして、本年度最初のグループ活動を行なった。今回のテーマは「ハチロク開発への取り組みについて」とし、トヨタ自動車のスポーツ車両統括部・ZR チーフエンジニアの多田哲哉様をお招きしての講演会を開催した。

当日は今、話題のハチロクのお話が伺えるということで会員会社52社から、また東海地区からのゲスト参加者を含め60名を越えるメンバーが集まり、さらにニフコさんの経営幹部の皆様もご参加されての講演会となった。



講師の多田チーフエンジニア様



講演会場の様子

多田様のご講演は、ハチロクの開発担当となられた当時のご苦労やチーム・ハチロクとして開発を推進して行った際のエピソードやエポック・メイキングなど、正に開発当事者からしか伺えない、大変貴重かつ興味深いお話を頂けた。更には単なる車両開発に留まらない、日本のもの造りの行く末も見据えた新しいビジネスモデルの構想についても大変に分りやすくお話をしてくださり、出席メンバーは皆熱心にメモを取っていた。

多田様の心に入った熱心なお話と、それに引き寄せられて聞き入る聴講者たちということで、講演時間も当初予定を大きく延長してお話を頂戴することが出来た。

そのために、講演に引き続いての多田様との質疑応答では質問者が殺到したことから、時間が足らず司会者が質問を打ち切らざるを得ないという場面もあり、講演会は大盛況のうちに終了した。

関東地区では今後も自動車業界を取り巻く厳しい経営環境を踏まえ、トヨタ殿・会員会社相互の連携を強め、関東地区の特色を活かした地区活動を企画し、推進して行きたい。